

五十周年記念事業

高山村制施行 五十周年記念事業

11月3日 村制施行五十周年記念式典

高山中学校体育館において国務大臣や多数の来賓、村民の列席のもと厳粛に開催しました。式は中学生の司会進行により村長表彰などの表彰式、作文コンクールの最優秀作品の発表、中学生による改訂村歌の披露などを行い、新たな門出にふさわしい式典となりました。



万歳三唱



中学生による司会進行



村長あいさつ

11月3日 タイムカプセル 開封・埋設式

村制施行三十周年記念の昭和61年10月に埋設されたタイムカプセルを開封し、また新たに20年後の2026年に開封される新カプセルの埋設を行いました。世紀を越えて開封された旧カプセルには、20年前の村民の想いがそのまま収納されており、参加した皆さんは感慨もひとしおでした。名譽村民である太田三郎氏から奇贈いただいた新カプセルには、未来に向けたメッセージや旧カプセルから更に20年後に引き継ぐ品々が多数収納され、「輝く未来」に向け埋設しました。



新カプセル埋設



新カプセルと太田三郎氏



11月3日 記念講演

女優であり農政ジャーナリストの浜美枝さんによる記念講演を行いました。浜さんは、現代社会の諸問題を解決するには日本の農業や食を児童す必要があり、高山村には美しい自然や美味しものがとれる農業があるので、これらを大切に山村づくりを進めれば更に魅力的な村になると話されました。



11月3日 村歌改訂

昭和55年に制定された高山村歌を、村制施行五十周年を機として、「村民憲章及び村歌制定委員会」に諮って見直しを行い、村制施行五十周年記念式典で改訂村歌を披露しました。



「私たちの描く高山村の将来」作文コンクール

高山村の未来に対する夢や希望をテーマに作文コンクールを行い、小中学校の児童生徒から76点の応募をいただきました。最優秀賞は、藤沢佑那さん（小学生低学年の部）、湯本康一朗さん（小学生高学年の部）、中澤一樹さん（中学生の部）が受賞し、村制施行五十周年記念式典において発表をさせていただきました。



「村制施行五十周年 キャッチフレーズ」募集

268点の応募の中から宮川侑穂さんの「輝け未来 受け継ぐ伝統」が最優秀作品となり、記念事業に活用させていただきました。



村制施行五十周年記念フォトコンテスト

「信州高山の四季」ふるさと再発見をテーマとしてフォトコンテストを行い、村内外から233点の応募をいただきました。最優秀賞には、岩淵憲宏さん（長野市撮影）の「秋の深谷」写真が選ばれました。



4月22日 さくら街道植樹祭

「さくら街道をつくらう」という中学生の提案により、保健福祉総合センターからゆうゆう橋の沿道に桜を植える「さくら街道植樹祭」を、清々しい晴天のなかで行いました。



7月1日 NHK健康フェア、食育・健康フェア in 信州高山村

「食と健康」をテーマとした公開放送「NHK健康フェア 食育・健康フェア in 信州高山村」を高山中学校体育館で開催しました。先端医療に携わる先生の講演や郷土料理を紹介する番組の収録に2000人を超える来場者があり、食と健康について関心を高めるとともに、村の食文化を全国に発信しました。



8月27日 スポーツゲームズ in 信州高山

元オリンピック選手などのトップアスリートが村内の小中学生を指導する「スポーツゲームズ in 信州高山」に小中学生を中心に500人以上が参加しました。



9月30日 高山村誌全三巻刊行

平成11年から7年7ヶ月の歳月を費やした村誌編纂事業が、「自然編」「歴史編」「地誌編」の全3巻の刊行により完結しました。本誌は村外の研究者から高い学術書としての評価をいただきとともに、村民が地域の歴史などに関心をよせる契機となっており、将来にわたって村民の心の糧となることが期待されます。

